

2022 年度 第3学期 教育学部		日英区分: 日本語
中等数学科内容論(確率論) Probability Theory		
■ 講義番号	■ 科目区分	■ 学期
02A235		第3学期
■ ナンバリングコード		■ 教室
LCGJ0FXZZ2019N		教育5208講義室
■ 必修・選択の別		
■ 単位数	■ 曜日・時限	
1	水3～4	
■ 担当教員(ローマ字表記)		
宮内 通孝 [MIYAUCHI Michitaka]		

■ 対象学生

■ 他学部学生の履修の可否

否

■ 連絡先

miyauchi at okayama-u.ac.jp

■ オフィスアワー

メールで問い合わせてください。

■ 学部・研究科独自の項目

■ 使用言語

日本語

■ 授業の概要

確率論について講義する。中心極限定理までを扱う。

■ 学習目的

確率論の初歩についての理解を深める。

■ 到達目標

古典的確率・統計的確率の公理的確率論に基づいた意味を理解している。
確率を統計的確率を援用して確認する際の試行回数を算出できる。

■ 授業計画

- 第1回: 確率の定義
- 第2回: 有限確率空間
- 第3回: 無限確率空間
- 第4回: 条件付確率
- 第5回: 2事象の独立性
- 第6回: 有限個の事象の独立性
- 第7回: 中間演習
- 第8回: 確率変数
- 第9回: 離散確率分布
- 第10回: 連続確率分布
- 第11回: 積分と期待値
- 第12回: 分散

第13回:離散分布の母数
第14回:連続分布の母数
第15回:期末試験

■ 授業時間外の学習(予習・復習)方法(成績評価への反映についても含む)

授業において別途指示する。

■ 授業形態

(1)授業形態-全授業時間に対する[講義形式]:[講義形式以外]の実施割合

80% : 20%

(2)授業全体中のアクティブ・ラーニング

協働的活動(ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションなど)

やや少ない

対話的活動(教員からの問いかけ、質疑応答など)

やや少ない

思考活動(クリティカル・シンキングの実行、問いを立てるなど)

やや少ない

理解の確認・促進(問題演習、小テスト、小レポート、授業の振り返りなど)

やや少ない

(3)授業形態-実践型科目タイプ

該当しない

(4)授業形態-履修者への連絡事項

配慮が必要な場合は担当教員に相談してください。

■ 使用メディア・機器・人的支援の活用

視聴覚メディア(PowerPointのスライド、CD、DVDなど)

なし

学習管理システム(Moodleなど)

なし

人的支援(ゲストスピーカー、TA、ボランティアなど)

なし

履修者への連絡事項

板書。配慮が必要な場合は担当教員に相談して下さい。

■ 教科書

教科書1	ISBN	978-4904228715		
	書名	数学教員のための確率論		
	著者名	仲田研登著		
	出版社	岡山大学出版会	出版年	2021

備考

後日指定する

■ 参考書

備考

「中学校学習指導要領解説 数学編」 文部科学省 教育出版

■ 成績評価基準(授業評価方法)

レポート 40%と期末試験 60%により総合的に評価する。

■ 受講要件

特になし。

■ 教職課程該当科目

この項目は当該科目には該当しない。

■ JABEEとの関連

関連しない。

■ 持続可能な開発目標 (SDGs)

■ 実務経験のある教員による授業科目

■ 備考/履修上の注意

特になし。